

項目		検討課題(案)
①ケーブルの埋設	ケーブル	○ケーブル損傷防止策の検討
	舗装	○ケーブル損傷を防ぐ砂巻きをした舗装体の検討
②小型ボックス		○車両の荷重が加わる箇所における蓋の損傷対策
③浅層埋設にあたっての安全対策		○安全対策の検討 (検討項目例) ・埋設位置のルール化 ・埋設シート ・埋設物件の色 ・図面、データベースの整理 ・路面からの検知(探査機、識別チップ等) ・標識、路面標示等による対象路線の明示 等
④メンテナンス		○埋設物に配慮した舗装のメンテナンス 等

※ケーブルや管を現行基準より浅くの埋設した際の舗装や管への影響については第3回委員会 (H27.2.18)にて確認済み

※ケーブルや管の舗装への埋設深さに関する基準緩和について、国土交通省にて別途検討中

<参考>ケーブルの保護を検討するにあたっての一例

埋設用のケーブル



- ① 導体
- ② 絶縁体
- ③ 遮蔽
- ④ シース

埋設が可能なケーブル（英国の例）

保護材料による巻立



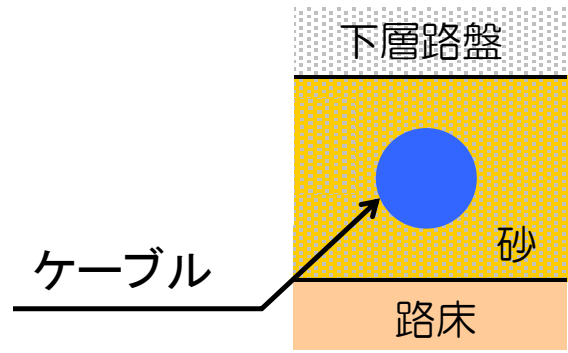
保護繊維（ジオテキスタイル）で保護されたケーブル（仏国の例）

管路による保護



保護管によるケーブルの保護の例

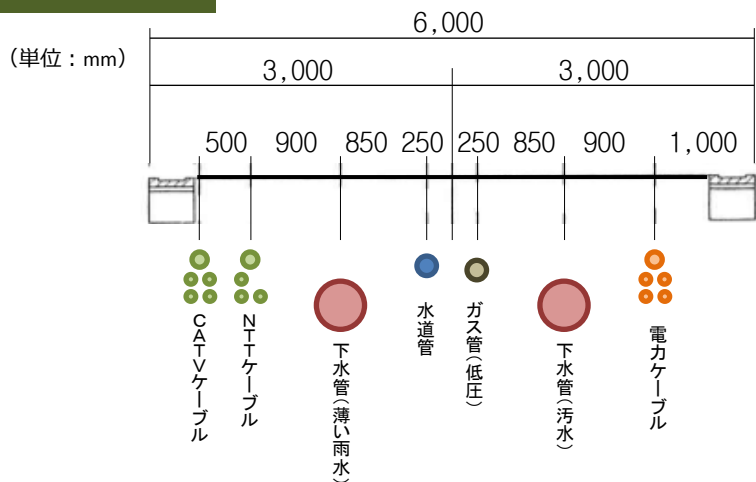
砂による埋戻



砂による埋戻のイメージ

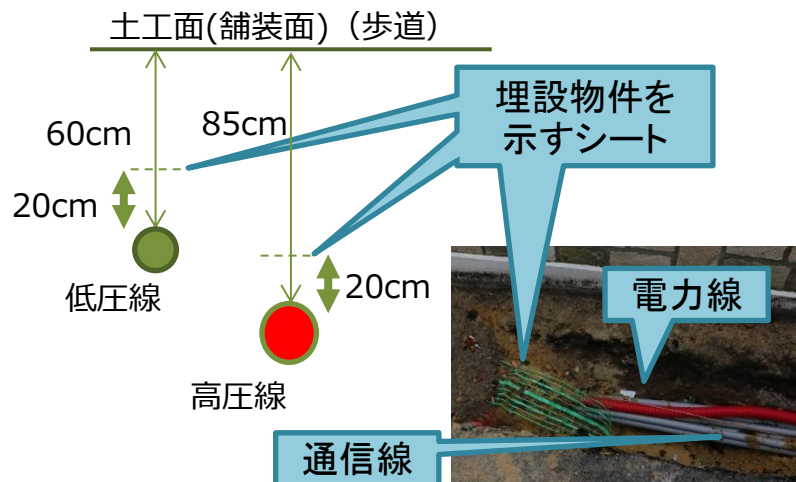
<参考> 安全対策を検討するにあたっての一例

埋設位置



埋設物件の平面配置をルール化 (ガーデンシティ湖南の例)

埋設シート



電力線の埋設深さの基準と埋設シート (仏国の例)

路面からの検知



ICタグにより路面から埋設物を探査する機器の例 (英国の例)

図面、データベース



埋設物件の位置を記録したDB図面の例 (仏国の例)